

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月18日

計画の名称	白石地域住宅等整備計画（第3期）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	白石市												
計画の目標	<p>市営住宅の量から質への転換、既存ストックの有効活用、高齢化社会への対応を念頭に、豊かで快適な住環境の構築を目指す。</p> <p>市内全域における適切な管理が行われていない空き家について実態を把握し、空き家の利活用の促進や地域住民の生活環境の保全を図る。</p> <p>市内の民間住宅施策、定住促進施策の一環として、40歳未満の新婚家庭が市内の民間賃貸住宅に入居した場合、家賃の一部を補助することにより居住支援を行う。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	134	A	134	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成28年当初		令和2年度末
1	市営住宅の浴室ユニット化の比率（浴槽及び給湯器） 浴室のユニット化を図り、手すりの設置及び浴槽への跨ぎ高さを低くすることにより、高齢者に配慮した市営住宅の割合 浴室のユニット化率 = ユニット化を実施した戸数 / ユニット化が必要な戸数	52%	%	100%
2	市営住宅の屋根断熱化の比率 屋根の断熱化を実施し、良質な住宅ストックの維持形成（省エネ基準達成率の向上等）を図った市営住宅の割合 屋根の断熱化率 = 断熱化を実施した棟数 / 断熱化が必要な棟数	50%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 白石市において評価を行った。	事後評価の実施時期 令和5年5月
	公表の方法 市のホームページに公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>指標 : 市営住宅の浴室ユニット化を実施し、居住性の向上に寄与した。</p> <p>指標 : 市営住宅の屋根断熱化を実施し、良質な住宅ストックの維持形成に寄与した。</p>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<p>市内全域における適切な管理が行われていない空き家について実態を把握することで、空き家の利活用の促進や地域住民の生活環境の保全を図ることができた。</p> <p>市内の民間賃貸住宅に入居した40歳未満の新婚家庭に対し、家賃の一部を補助することにより居住支援に寄与することができた。</p>
特記事項（今後の方針等）	
引き続き市営住宅の浴室ユニット化、屋根断熱化を実施し、市営住宅の居住性向上を図っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	浴室のユニット化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	84%
2	屋根断熱化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	93%